

おおさかしりつ  
しぜんし  
はくぶつかん



小学生

# おまけシート

## めだまもよう

チョウやガには、めだまもようがあるね。



アケビコノハ

ほくたちに  
ついている「めだまもよう」。  
いったい どうして  
ついているの？

はくぶつかんで  
「めだまもよう」みてみよう。



ほんかん  
本館・だい3 てんじ室  
21 せいぶつ  
生物どうしの つながりと しんか  
進化

がっこう      ねん      くみ  
\_\_\_\_\_  
なまえ

### どうしてかな？



あなたの かんがえを かいてね。

※あくまで目安です。

# 先生の 「おまけシート」

博物館に来る前に、あれこれ想像して記入すると、展示がもっと楽しくなる おまけシート。ここでシートの答えや話ネタをご紹介します。

## 知識

つかえ方の「おまけシート」

きろくカードと  
さしかえてコピーしたら  
1枚ですっきり!

or

はさみこんで使ったら  
もりだくさんメニュー!

対象学年	低学年
事前の記入	いる
展示室での記入	いりません

※混雑時は館内でのおまけシートのご利用をご遠慮いただく場合があります。利用可能な時期につきましては事前に係員にお問い合わせ下さい。

## 目玉もよう その理由は?

大きなもよう  
◎

### おどかしてよせつけない

チョウやガの天敵の鳥は、大きな目玉模様が嫌いです。1957年にプレストという人が、クジャクチョウを鳥に与える実験をしたところ、チョウが後バネにある目玉模様を見せると、鳥は必ず飛び退いたのだそうです。つまり鳥は目玉模様を自分を食べようとするヘビやキツネの目と間違えてしまうのです。大きな目玉模様をもつチョウやガたちは鳥がひるんでいるすきに逃げることができるのです。

アケビコノハの幼虫



小さなもよう  
◎

### ひきつけて体を守る

小さな目玉模様は、かえって鳥につく行動をおこさせるそうです。一体どうしてでしょう? ジャノメチョウ類は鳥の最初の攻撃をこの小さな目玉(ハネのヘリにあります)に引きつけ、大切な体を守るために目玉模様を発達させたと説明されています。



※この「おまけシート」は文部科学省委託事業「科学系博物館教育機能活用事業」の一環として制作されました。制作/大阪自然史センター 監修/大阪市立自然史博物館